

1. 社会環境学部「ビオトープ」活動～ 福工大構内の里山・ビオトープ活動は平成18年3月に産声を上げてから、13年目後半に入りました。その間、地域の皆様と学生達が可能な限り自然状態を維持・保全し、自然観察会などで交流し、大いなる自然の営みや恵みを楽しみながら交流の輪を広げています。

平成30年度のビオトープ活動は、異常気象や台風、豪雨の影響も心配されましたが、**7月7日(土)第49回(夏)自然観察会を開催しました。**参加者は一般が**5人**、学生が**24人**でした。親子や学生たちで交流しながら、自然観察や虫とふれあい、五感を使って楽しく自然体験して楽しみました。(下記、写真)



◇夏の自然観察会風景(左の写真) 多様な昆虫や植物の観察(中央、右の写真)

また、**10月13日(土)第50回(秋)自然観察会を開催しました。**参加者は一般が**9人**、学生が**26人**でした。下記の写真のように、豊かに色づく秋の里山・ビオトープを五感で活動体験しました。その後、ビオトープ周辺で採取したセイタカアワダチソウや紅葉した桜の葉、ススキの材料で**草木染**を楽しみました。



◇秋の自然観察会風景(左の写真)と採取した材料で草木染(中央、右の写真)

次回は**12月8日(土)第51回(冬)自然観察会を開催します**(添付チラシ参照)。特に、**クズの蔦で籠編み体験**を楽しみます。是非、親子やグループ、個人などでご参加いただき、自然の恵みを五感で楽しく体験学習をしましょう。(開催案内やビオトープ活動情報は「坂井宏光研究室」HPで閲覧できます)。

2. 新宮町「人丸公園ビオトープ」活動～ 地域環境連携活動の一環として、平成27年4月から新宮町の人丸公園ビオトープで生きもの調査や交流活動をしています。(次回、報告する予定です。)